



しばはら

〈学校教育目標〉 明るく さわやかな子の育成

さいたま市立芝原小学校

さいたま市緑区芝原2丁目5番地

TEL 873-4133 FAX 810-1123

Web <http://shibahara-e.saitama-city.ed.jp>

今こそ自助・共助を！

校長 吉岡 貴和

厳しい残暑の中、8月17日から2学期が始まりました。青空に湧き上がる入道雲とセミの合唱を聞いていると、これから夏休みだっけ？と錯覚してしまう毎日です。

思い起こせば、昨年9月は大型台風の房総半島上陸で始まりました。学校は休校、強風で鉄柱が倒壊したり、停電のため生活に支障がでたり、熱中症で病院に運ばれる人も多数出ました。翌10月には超大型の東日本台風により芝原小学校でも避難所が開設されました。

このような災害時に一番頼りになるのは地元の中学生だそうです。自らの命を守りながら、高齢の方や一人暮らしの方の避難補助、避難所での力仕事など、地域をよく知る若い力が活躍してくれるそうです。これを「共助」といいます。では小学生の皆さんは何ができるでしょうか。まずは自分の命を自分で守ることで、これは「自助」といいます。皆さんが自分のことを自分で守る、それだけで大人の人たちはとても助かるのです。さらに高学年の皆さんは、中学生に迫る働きもできるかもしれません。

今は自然災害に加え、これまで経験をしたことのない病気にも悩まされています。今こそ何かの時には進んで「自助」「共助」のできる児童であってほしいと思います。そして芝原小学校のあるこの地域の方々の力を合わせ、これまで以上に楽しく、風評による差別やいじめのない、和を大切に作るコミュニティーを創る中心に学校がなれたらと考えています。

今月の「見方を変えよう」は校長室前にある、不思議なこびとです。
下の絵にはこびとが描かれています。①、②、③の順にやってみましょう。

- ①こびとの人数を数える。(15人)
- ②絵をはさみで切り取り3つの部品にする
- ③部品AとBを入れ替えて並べてこびとを数えると、一人足りない……。

